



第21回「府中校技能祭」を開催！



職業能力開発センター各校では、ものづくり技能の重要性について広く都民の皆様にお伝えするため、技能祭を行っています。府中校では開校以来21回目の開催となりました。

今年度も府中市立心身障害者福祉センター『福祉センターまつり』と共同開催で、11月3日の文化の日に実施しました。当日は晴天に恵まれ、お子様からご年配の方まで約800名の来場があり大盛況となりました。

当日の様子をご紹介します。

●工作教室

子供にもものづくりに興味をもってもらうため工作教室を6つ実施しました。

右の写真は小学生以下対象の「ぐるぐる一輪車工作教室」の様子です。

訓練生が指導する側となり、子供たちにやさしく指導している姿が印象的でした。

予定定員がすぐに終了となってしまった盛況ぶりでした。



●ミニコンサート

CAD製図科の講師と訓練生のセッションによるミニコンサートを実施しました。

サクソ、電子オルガンでバロック～JAZZまで幅広い音楽の演奏が行われ、心地よいメロディが場内を奏でていました。普段はない、演奏者の意外な一面を見ることができました。

●軽食類等の販売

地元の福祉団体様等に出店協力をいただき、ホットドック、クッキー、味噌田楽、お弁当、パン等の販売を行いました。店員さんも年に一度のこのお祭りを楽しみにしていて、とても嬉しそうに「いらっしやいませ！」「ありがとうございます！」と働いていました。とても美味しかったです。



●苗木の無料配布

例年大変ご好評いただいています。今年はブルーベリー等5種類をご用意しまして、多くの方に並んでいただき、瞬間に整理券の配布終了となりました。今はまだ小さな苗木ですが、年を重ねるごとに庭先に彩りを添えてくれることを願っております。

今回の技能祭で、近隣にお住まいの方に当施設の内容を知ってもらうこと、また求職している人やそのご家族に当施設を知ってもらうことができたと思います。

普段一生懸命訓練を受けている訓練生にとって、束の間の非日常であり、近隣の皆様への感謝を伝える良い機会でもありました。就職という目標へ向け、日々訓練に臨む良い励みとなったことでしょう。今回は元気に勉強している在校生の姿をお見せすることができ、大成功だったと自負しております。来年もぜひ遊びにいらしてください。